

2023年1月27日

各位

不動産投資信託証券発行者
 ケネディクス・オフィス投資法人
 代表者名 執行役員 桃井 洋聡
 (コード番号 8972)

資産運用会社
 ケネディクス不動産投資顧問株式会社
 代表者名 代表取締役社長 寺本 光
 問合せ先
 オフィス・リート本部 戦略企画責任者 志垣 智也
 TEL: 03-5157-6010

温室効果ガス(GHG)排出量削減目標の更新に関するお知らせ

ケネディクス・オフィス投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、温室効果ガス(以下「GHG」といいます。)排出量削減目標を更新することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. GHG 排出量削減目標の更新について

気候変動への対応は重要な社会的課題の一つであり、国内外での気候変動対策への取組みが加速する中、本投資法人においても、保有資産における GHG 排出量の中長期的な削減を通じて、環境負荷の低減を積極的に推し進め、環境面での持続可能性に貢献するべく、「Science Based Targets(以下「SBT」といいます)」認定の取得を企図し、従前より設定していた原単位による削減目標を維持しながら、以下のとおり更新します。

	2030 年度	2050 年まで
GHG 排出量削減目標	総量: 42%削減(2021 年度対比) 原単位: 50%削減(2013 年度対比)	実質ゼロ

2. Science Based Targets (SBT) とは

CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI(世界資源研究所)、WWF(世界自然保護基金)によって 2015 年に設立された国際的な共同イニシアティブである「Science Based Targets initiative」により認定される、科学的根拠に基づいた GHG 排出量削減目標です。GHG 排出量削減に関する国際的枠組みである「パリ協定」(気候変動による世界の平均気温の上昇を、産業革命時期比で最大でも 2℃未満にする)が求める水準との整合が必要となります。

3. 本投資法人のサステナビリティへの取組み

本投資法人は、資産運用会社が制定した「サステナビリティ方針」に基づき、ESG(Environment: 環境、Social: 社会、Governance: ガバナンス)への取組みを推進しています。

本投資法人は、中規模オフィスビルを運用する J-REIT のパイオニアとして、外部コンサルタント等のサポートも受けながら、保有するオフィスビルの環境・省エネ対応やエネルギー利用の効率化に継続して取り組むと共に、

引き続きサステナビリティへの取組みを積極的に推進していきます。

本投資法人のサステナビリティへの取組み事例については以下をご参照ください。

*本投資法人のサステナビリティへの取組み:<https://www.kdo-reit.com/ja/sustainability/sustainability.html>

以 上

*本投資法人のウェブサイト:<https://www.kdo-reit.com/>